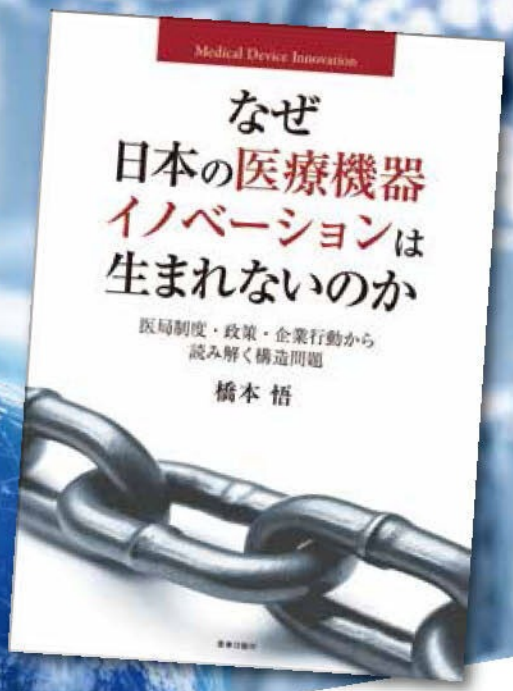
Medical Device Innovation

なぜ日本の医療機器イノベーションは生まれないのか

医局制度・政策・企業行動から読み解く構造問題

橋本 悟 著



技術力があるのに
なぜ世界市場で勝てないのか。
日本の医療機器産業が抱える
「事業化の壁」とは。

B5 判 /160 頁 /
定価 2,750 円(本体 2,500 円 + 税)
電子書籍も発売中、購入は下記 QR から

日本には優秀な医師や研究者、高度な技術力があります。それにもかかわらず、世界市場で存在感を示す医療機器イノベーションがなぜ生まれにくいのでしょうか。
本書は、その要因を医療現場の組織構造、研究開発体制、公的資金の活用、ベンチャー企業育成などの多面的な観点から検証・分析。さらに米国やイスラエルなど海外事例との比較を通じて、日本の医療機器産業が抱える課題と可能性を明らかにします。

目　次

序　章　日本におけるイノベーション創出の課題
第 1 章　医療イノベーションを阻む二つの構造―ミクロ(現場)とマクロ(政策)の視点
第 2 章　医療イノベーション創出と市場形成　業界の誕生と衰退するまでの軌跡
第 3 章　イノベーションと業界の変化
第 4 章　医局制度はイノベーションを生み出せるのか
第 5 章　政策・制度とイノベーション創出の関係
第 6 章　医療イノベーション創出国における医師の教育および育成制度
第 7 章　アメリカの医療関連産業のイノベーション事例：連邦政府と州政府の事例
第 8 章　イスラエルの医療関連産業のイノベーション
第 9 章　なぜ日本ではユニコーンが生まれないのか
　　―G7・韓国・イスラエルとの比較から見える決定的な違い
第 10 章　イノベーション創出に対する政府の役割についての一考察
第 11 章　含意：本研究の理論的発見と実務的意義

著者略歴

株式会社テクロス代表取締役。中央大学大学院戦略経営研究科博士後期課程修了 博士(経営管理)。外資系ヘルスケアコンサルティング会社、外資系医療機器メーカーを経て、国内製薬企業にてデバイス事業部の立ち上げに参画。カテーテルインターベンション領域を中心に、営業、マーケティング、事業開発に従事した後、2005 年に株式会社テクロスを設立。以来、循環器領域を中心に、医療機器・医薬品のマーケティング、データサイエンス、事業戦略に携わる。医療イノベーション、医療機器産業、ヘルスケア政策を専門とし、実務と研究の両面から活動している。

株式会社 薬事日報社
本社：東京都千代田区神田和泉町 1 番地　TEL：03-3862-2141　FAX：03-3866-8408
支社：大阪市中央区道修町 2-1-10　TEL：06-6203-4191　FAX：06-6233-3681
ホームページ：https://www.yakuji.co.jp/　オンラインショップ：https://yakuji-shop.jp/